

のである。

此の懸賞募集を特に保姆諸君に限つてゐるのは、言ひかへれば、童話作家としてのくろ、う、ごの諸先生でなく、そのくろ、う、ごでないさいふ意味でのしろ、う、ごの作を求めてゐる譯である。ですから、しろ、う、ごらしいところこそ、求むるところがあるともいへる。しかし、いくら、くろ、う、ごで

## 選者の一人として

今度の募集でみなさんから寄せて送られた童話はなかなか澤山にあつて、一くるみに束ねた原稿がドサリと重く手應へのあつたのもまことに頼母しい氣がした。

それに、今迄のものに比べて、條件がついてゐるので、これが作者側から云へば難しいと思つて苦にする人もあらうし、又、その方が却つて作り易いと思つた人もあらう。とにかく、すつかり眼を通して見たところでは、これもこれも條件に適つてゐるものばかりで、而かもその條件の性

ないからして、作をする以上、少しは表現上の苦心がなくしてはなるまい。それがさうも足りなくないか。

さいふのは、皆さんに失禮なおこごを申すのではない。たゞ、如何にも惜しいと思ふからである。惜しくてならないからである。勿論、表現だけ巧みな似而非く、う、ご作は尙困るが。

## 新庄よしこ

質上、地方にいくものが多かつたさいふのは止むを得ない結果である。殊に朝鮮や満洲から應募されたのには、時節柄事變色のはつきりしたものが多かつた。内地に居て、ニュースで戦況を知るさいふ間さほの状態よりも、出征さか、傷病兵の選送さかが、それが話して傳へられるより、眼の前の事實として幼児の生活に即してゐるから、話の内容には迫つてくる切實なものが二三あつた。たゞ惜しい事に、描寫が粗雑であつたり、童話としての要素が含まれてゐな

かつたりして、それらが高位に置かれなかつた事をまことに残念に思つてゐるが、そんなのを讀みながら、こんな話には是非さりあげて、かういふ時に出あつた幼児達へは話しておきたい内容であつたことを返すべくも惜しく思つてゐる。

「さいふばらひ」は、さすがにこの點から見てもよく出来てゐる。但し大人ごのみこいつた感が多少勝ち過ぎてはるまいか。

地方色を云つても、その地方に用ひられてゐるのでその意義もあり、全然關係の無いところではそれ程生きて來ないさいふ特種のみ、ここに持つて行つてもその地方色が子供のころへ溶けこんでゆく普遍性のみがある。「さいふばらひ」は、それを行つてゐる地方ではまことに申分なくあつかはれ、事實を結び合つて子供へぢかにぶつかつてゆかれるが、多少範圍のせまい氣がしないでもない。いろ／＼の條件をすつかり具へてはるるが、他國の幼児がきいてゐてまでこれだけ喜んで聞いてくれるかを考へるに一寸

豫想がつかない。むしろ選外の中にそうした普遍性地方色をあつかつたものが多かつたと思ふ。但し、強いて難をさがしただけの事で、是非高位に置かれるべき童話さいふこまはいふ迄もない。

『春が來た』さいふのは、題材がかなり抽象的で、こゝいふのは童話に作り難く、さかく避けられがちのものであるのに、うまく子供の生活を織り込めてあるのが上乘。こまやかな筆の運びが、丁度春の風が頬をなで、ゆくようなやわらかさであつた。

『ニコく、ダルマさん』これは最も子供が喜んで聞きそうな童話、聞いているながらダルマさんの様子や店のありさまなごが幼児の心にも浮んで來そうに思へる。言葉づかひなごに、もう少し氣をつけてあつたら、地方色なごの點が幾分薄いにしてもよい童話になれるであらうに作者の爲に惜しい氣がした。

何をするにしてもまつ、ヅラリと竝んだ幼い顔と動作が眼に浮んで來てしまふ。それで、童話を讀んでみても、

この所で斯う話せばきつゝ喜んで聞いてゐるであらうか、これはどうも聞きこなして貰へそうも無いミかを、子供の顔に結びつけて考へてしまふ。事實談や観察ばなしは別として、随分いゝ話だと思つても、その一篇のミここにも一寸指先を觸れただけでバツミ動き出すバネ仕掛のない作品は、幼児童話には向かないように思ふ、もつゝも話し手が上手ならば、方々に自分でその仕掛を作つてゆくけわで

あらうが、それは又話術の方の研究に譲るミして、ただ讀んだだけで、ミここにそれを持つてゐるミいつたのをなるべく選んでおいた。

選ぶ以上は兎にも角にも、いろくゝの立場を考へて、夫々の角度から見たつもりではあるが、いまこゝに記したようなミが私の選にはおのづから勝ちほしくないかミいふ懸念があるので、終りにそれをお断りしておきたいと思ふ。

時局柄でもあり今夏の文部省主催の幼稚園の講習は如何なる事かと、よりく話合つて居りましたところ、當局の深い御關心の下に、今年も例年の通り、例年の會場に於て開催せられる事になりました。又當協會主催の遊戯の講習も、文部省主催保育講習會の午後、これも亦いつもの會場で催す事にいたしました。文部省講習の内容も充實したものである由に聞いて居りますが、當協會の今年の遊戯の講習は自慢してもいゝかと一寸自惚れて見て居ります。講習會に就ての詳細は本誌色刷り挟み込みの廣告にて御承知下さいませ。もうすぐ、全國のお元氣な皆様方と、共に學び、共に踊るの日がまゐります。その日を樂しみに、係員は一段の緊張をもつていろく準備にとりかゝつて居ります。

(講習會係り)